

令和5年(2023)10月 『今年も緑米の穂が出ました』

9月初め、松子の田んぼでは緑米の穂が出ています。今年の夏は水不足で、田んぼの水も8月の早い時点でなくなってしまいました。そのため、田んぼのメダカにとっても受難の年でした(ネイチャー会員の手で一部のメダカを松子川に移しました)。稲の生育がどうなるかハラハラしましたが、そのような心配をよそに緑米特有の濃い紫色の穂が出て、無事に育ってくれています。これからが稲にとって大事な時期で、太陽の光で光合成を盛んに行ない、稲の種子であるお米を充実させていきます。10月末頃の収穫に向けて、これからさらに穂が一面に広がり、圧巻の光景を魅せてくれることでしょう。是非、松子の田んぼを見に来てください。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 吉田 090-5317-9738

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！

